

平成23年度
(平成22年度分)

事務事業評価票

C 定型・維持管理型

No.

1009002

I 事業の概要

通常評価

I-1 事業の概要

事務事業名	東部クリーンセンター余熱利用施設運営 ホーム・シアトルズ http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/soshiki/5-4-1-0-0_13.html	所管局部課等	環境政策局適正処理施設部施設管理課
		(連絡先)	212-9820
		(評価票作成者)	施設管理課長 山本 孝

22決算額 (千円)	23予算額 (千円)	今後の方向性 縮小等による見直し	24予算額 (千円)	事務事業の内容
50,609	55,590		55,451	東余熱利用センター共用部分の管理運営及び東温水プールの運営補助等を行う。
業務運営方法		委託(補助)先の名称, 委託(補助)の内容		事務事業の性格
<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 部分委託 <input type="checkbox"/> 部分補助等 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 全部補助等		委託及び補助金交付先: 京都市東温水プール管理運営協議会 内容: 東余熱利用センター共用部分の管理運営及び東温水プールの運営補助等の委託		
実施根拠 (法令, 条例, 規則, 要綱等)		京都市東温水プール運営事業補助金交付要綱		<input type="checkbox"/> 義務的事业 <input checked="" type="checkbox"/> 任意的事业 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計

I-2 投入量

年間経費等推移 (千円)	No.	区分	H20年度決算	H21年度決算	H22年度決算	H23年度予算	H24年度予算
			①	事業費 (千円)	51,891	55,385	50,609
		負担金補助及び交付金 (プール運営補助)	22,612	26,445	23,120	28,337	29,218
	①'	委託料 施設管理運営委託	29,279	28,940	27,489	27,253	26,233
	②	委託料が事業費に占める割合 (①' ÷ ①) (%)	56.4%	52.3%	54.3%	49.0%	47.3%
	③	人件費 (24年度は見込) (千円)	15,361	4,600	2,167	2,167	646
		職員(課長級) (人)	0.07	0.07	0.10	0.10	0.01
		職員(課長補佐級、係長級) (人)	1.20	0.20	0.02	0.02	0.02
		職員(係員) (人)	0.20	0.20	0.10	0.10	0.04
		嘱託職員等人件費 (千円)					
	④	年間経費 (①+③) (千円)	67,252	59,985	52,776	57,757	56,097
	⑤	特定財源 (市税等の一般財源以外) (千円)					
		国庫・府支出金 (千円)					
		受益者負担分(使用料, 手数料等) (千円)					
		その他 () (千円)					
	⑥	京都市年間負担経費 (④-⑤) (千円)	67,252	59,985	52,776	57,757	56,097
	⑦	受益者負担率 (受益者負担分÷④) (%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

平成23年度
(平成22年度分)

II 評価結果

事業名 東部クリーンセンター余熱利用施設運営

II-2 業績評価 (II-1 市民と行政の役割分担評価は「通常評価」のため省略)

A 効率性	No.	区 分	単位	H20年度	H21年度	H22年度	
	①	利用者数		人	41,037	40,183	38,584
	②	年間経費 (事業費及び人件費の合計額)		千円	67,252	59,985	52,776
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)		円/単位	1,639	1,493	1,368
	④	単位当たり経費変動率				-8.9%	-8.4%
分 析	(コスト変動の理由等)			評価	良くなった	良くなった	
	平成21年度と比べ、平成22年度の経費が減少したため効率性が良くなった。 利用者数が減少したが、事業費が削減でき、人件費についても業務規模に応じて人員配分を見直したため、単位当たりの経費が良くなった。						
B 市民満足度	<調査の有無>		<調査方法>		<調査時期>		
	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない (調査結果、現状分析等)						
C 環境保全 及び環境負荷軽減の要素	<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 関連 <input type="checkbox"/> 一般		<現状分析、今後の方針等>				
	隣接する東部クリーンセンターで発生するごみ焼却熱(高温水)を有効利用しており、今後もごみ焼却熱由来のエネルギーを有効利用することにより、環境負荷の軽減に努める。						
平成23年度の実施状況	隣接する東部クリーンセンターで発生するごみ焼却熱を有効利用(高温水)している。今後もごみ発電を有効利用することにより、環境負荷が軽減された施設運営を行なっていく。また、競合施設の立地や施設の老朽化により利用者数は減少傾向にあるが、引き続き広報に努め、利用者の増加を図っている。						

III 今後の方向性

(今後の方向性の理由及び具体的な内容)	
縮小等による見直し	平成24年度末に東部クリーンセンターが休止することに伴い、東余熱利用センターは改修工事の後、リニューアルを行うが、温水プールは廃止する。プールの営業を行っている期間においては、ホームページ等の活用により広く市民に周知し利用者数を増やし、利用料収入の増加を図る。